

## <対策のポイント>

人手不足に対応しつつ、川上から川下までの特定の段階に負担が偏重しないよう、サプライチェーン全体で一貫した流通合理化対策を推進するため、RFID、ブロックチェーン、AI等を用いて、蓄積されたデータの共有・活用や省人化・省力化を実現するための食品流通プラットフォームの構築等を進めます。

## <政策目標>

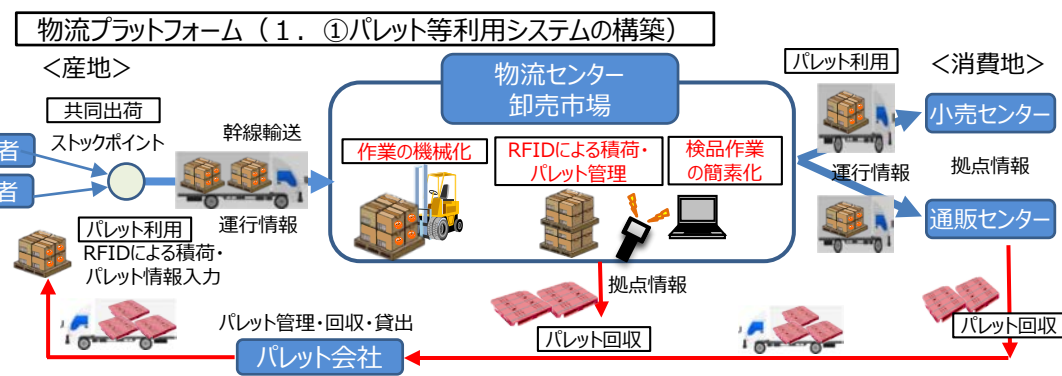
- 物流、商品管理、決済、輸出等のプラットフォームを実装 [令和2年度まで]
- 各プラットフォームに蓄積されたデータを活用し、スマートフードチェーンシステムに連結 [令和4年度まで]

### <事業の内容>

#### 1. 農産物等物流業務効率化モデル形成

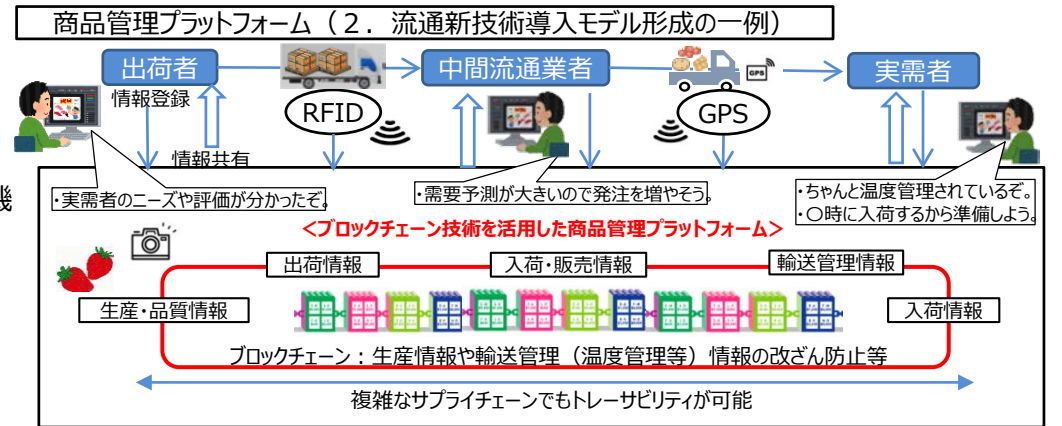
- 産地や流通業者等による次の取組を支援します。
- ① パレットや通い容器等の利用システムの構築、RFID\*等によるパレット等と商品情報やトラック運行情報等の物流情報との連結管理等の実証
  - ② 最先端の長期貯蔵技術及びモーダルシフト等の実証
  - ③ 共同出荷輸送の社会実験による花き流通システムの効率化
  - ④ 米・砂糖等に係るRFID\*等によるフレコン等の運用・管理や共同輸配送システムの構築に必要な実証
  - ⑤ 農業資材の流通コスト低減に向けたパレット流通システム構築の実証

### <事業イメージ>



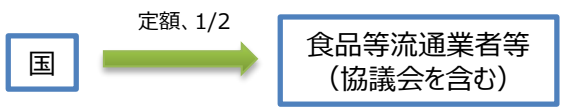
#### 2. 輸出拠点・流通新技術導入モデル形成

- 食品流通業者等による次の取組を支援します。
- ① RFID\*、ブロックチェーン、AI等の先端技術を活用した、食品流通プラットフォームの構築等に必要な調査・実証
  - ② 食品流通プラットフォームの構築等に必要な先端技術を用いた設備・物流機材のリース導入



※RFIDとは・・・電子タグに記憶された生産・流通履歴等の情報を、無線通信によって読み取ることで、移動追跡等を可能とする情報通信技術

### <事業の流れ>



- 【お問い合わせ先】
- |            |             |                |
|------------|-------------|----------------|
| (1 ①、2の事業) | 食料産業局食品流通課  | (03-3502-5741) |
| (1 ②、③の事業) | 生産局園芸作物課    | (03-3501-4096) |
| (1 ④の事業)   | 政策統括官付農産企画課 | (03-6738-8964) |
| (1 ⑤の事業)   | 生産局技術普及課    | (03-6744-2435) |